

盛土造成工事における安全対策について

2023年4月28日

中央新幹線長野工事事務所大鹿分室

中央新幹線南アルプストンネル新設（長野工区）工事共同企業体

2023年4月19日（水）、主要地方道松川インター大鹿線道路改築事業のうち、長野県と当社の協定に基づき工事共同企業体が施工している盛土造成工事のヤード内で発生した電柱折損事故について、工事共同企業体において、以下の安全対策を講じることとしました。

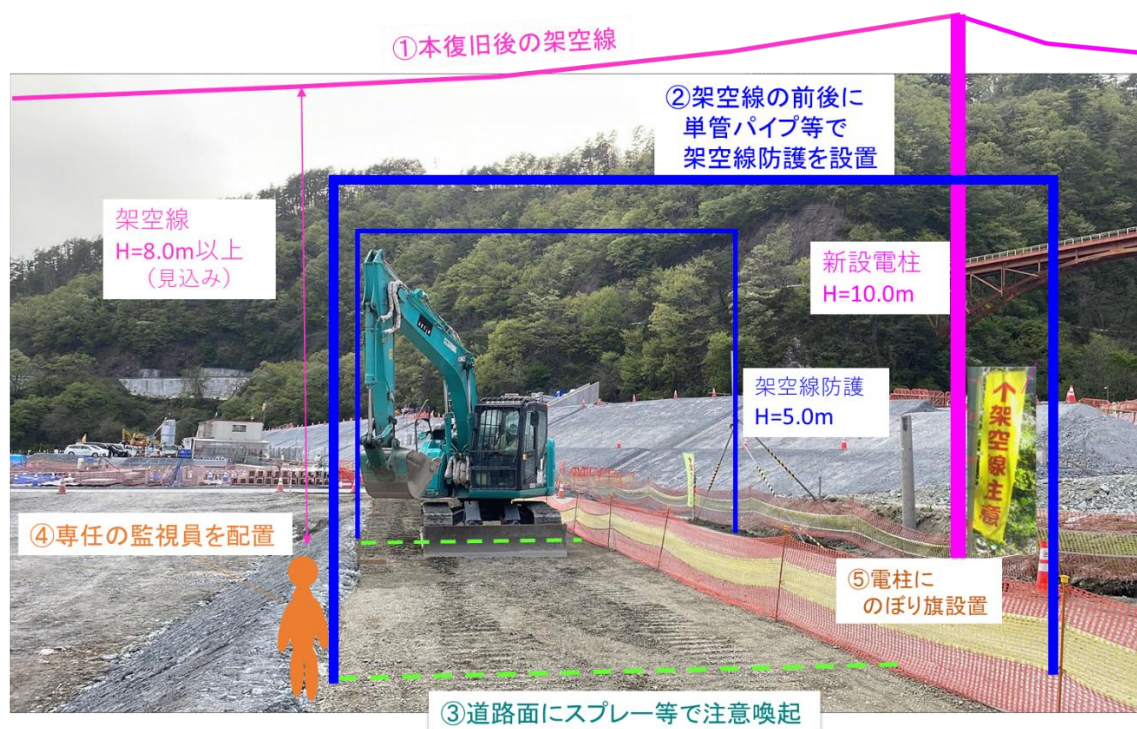
今回の原因は、バックホウ運転手が下方に注視しており、架空線に接近したことに気づかなかったことでした。

対策として以下を行います。

- ① 本復旧工事において、架空線を従前よりも高い位置で復旧
- ② 架空線の前後に単管パイプ等による架空線防護を設置
- ③ 道路面にスプレー等で注意喚起
- ④ 専任の監視員を配置（両端の架空線防護の内方で作業する場合）
- ⑤ 近接する電柱にのぼり旗を設置して注意喚起

今後とも安全第一で工事を推進してまいります。

○再発防止策（イメージ）



※本事故については、関係する自治体に報告しています。

【連絡先】中央新幹線長野工事事務所大鹿分室（0265-39-2975）